

茨城県北部、栗河軽石層の給源および年代の解明

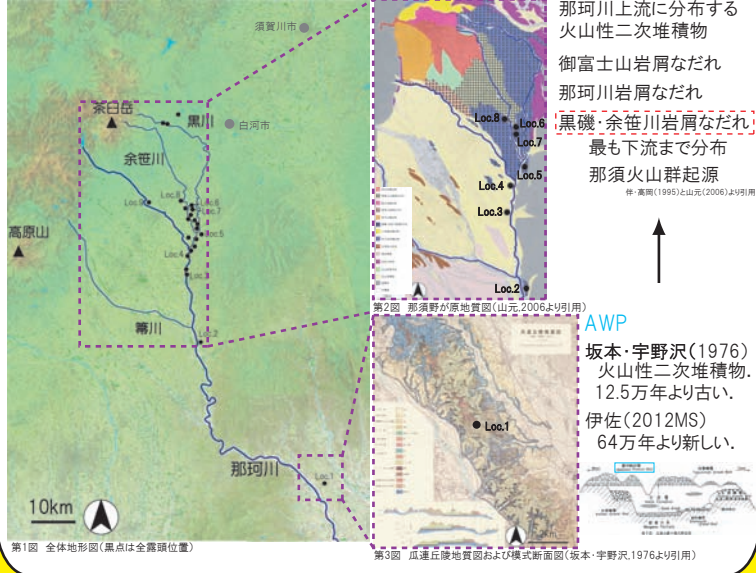
09S5016X 菊地瑛彦（指導教員 長谷川健）

1. 概要

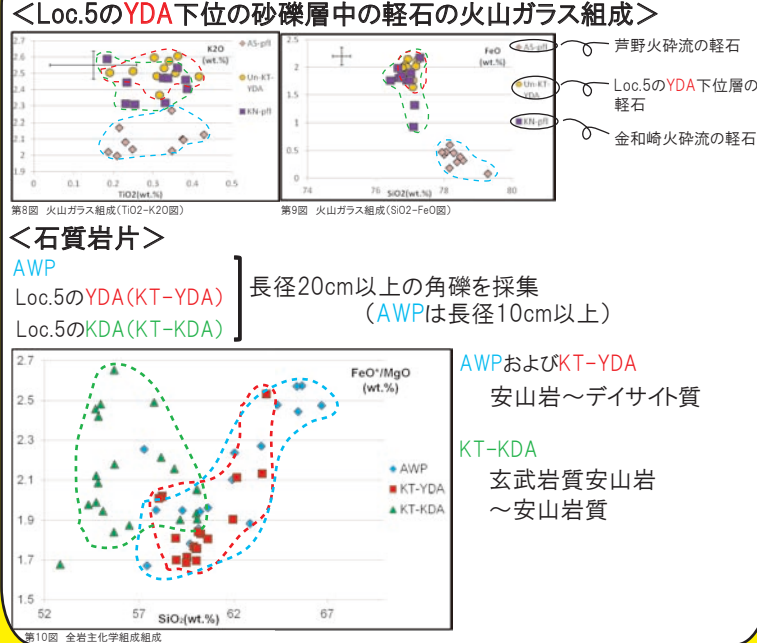
目的 茨城県瓜連丘陵には、火山性二次堆積物の**栗河軽石層**（以下、**AWP**）が分布している。本研究では、**AWP**の給源および年代を地質学的、および岩石学的に追跡解明することを目的とする。

結論 野外調査および岩石学的検討の結果、**AWP**は那須火山群起源であることが分かった。堆積年代は金和崎火砕流が噴出した年代よりも新しい。

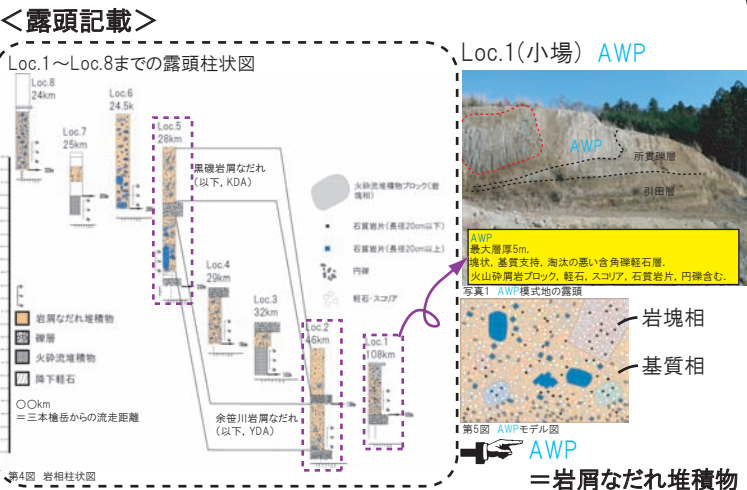
2. 地理的位置・地質概説



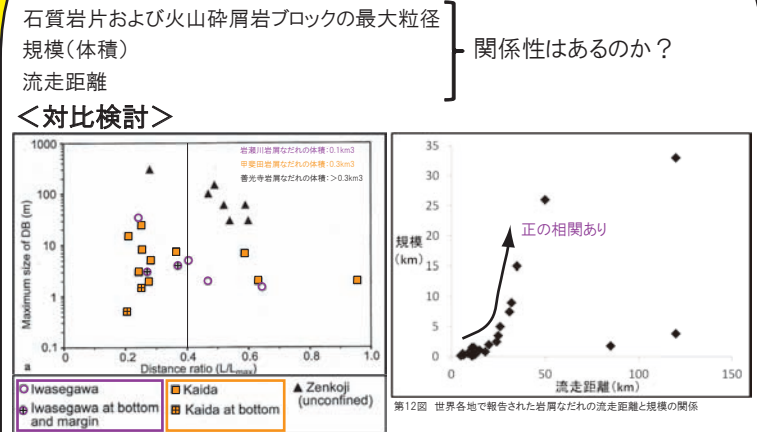
4. 岩石学的特徴



3. 野外調査



5. 考察



瓜連丘陵には、**AWP**以外に岩屑なだれ堆積物なし。

AWPを2つの岩屑なだれどちらかに対比させる必要あり。

